

広報

かるまい 7

平成23年（2011年） No.628

今月の主な内容

- 晴山小のプールと運動場が完成 2
- 軽米高校音楽部が全国高文祭へ 3
- おうちでチャレンジ「節電」 4
- 町職員の募集について 5

晴山小学校のプールが完成し、6月20日にプール開きが開催されました。新しいプールには子どもたちの歓声が響き渡っていました。（関連記事2、14、15ページ）



全国大会への出場が決まった軽米高校音楽部の皆さん

軽米高校音楽部が 全国高校総合文化祭へ

軽米高校（笹山眞澄校長、生徒258人）の音楽部（小林由喜奈部長）は、8月5日に福島県福島市で開催される第35回全国高校総合文化祭・合唱部門への出場が決まりました。岩手県の代表として全国の舞台上で合唱を披露します。

部活動の時間になると、美しい歌声が響き渡る軽米高校の音楽室。ここでは、同校の音楽部の生徒が毎日練習を重ねています。

そんな同部に吉報が入ったのは今年の2月上旬。県高文連合唱専門部の推薦を受け、8月5日に福島県で開催される全国高等学校総合文化祭への出場が決まったという電話が入りました。同文化祭は、運動部ではないインターハイと同じく、各県の代表が出場する全国大会で、軽米高校は初めての出場となります。

音楽部には、現在女子生徒22人が所属しています。昨年の秋には、NHK学校音楽コンクール岩手県コンクールで見事に金賞に輝くなど、素晴らしい成績を収めてきました。これまで積み重ねてきた努力が評価され、この度全国大会への推薦を受けました。

顧問の三船桂子先生は「これまで支えてきてくれた人たちに感謝するとともに、今回の地震で被災した他校の生徒たちのためにも、福島で歌声を披露かせてほしい」と、生徒へ期待を寄せていました。

心をつっして歌いたい

軽米高校の合唱が評価されたことがすごくうれしいです。岩手の代表ということですが、みんなの気持ちを一つにして素晴らしい合唱を作り上げたいと思います。聞いてくれる人たちに、自分たちの思いを伝えられるように頑張ってきたと思います。



部長 小林立由喜奈さん（3年）

1. 全国高等学校総合文化祭への演奏に向け練習に力が入る部員の皆さん
2. 顧問の三船先生も指揮をしながら生徒を盛り上げています
3. 昨年のNHK合唱コンクールでは金賞を受賞。音楽部全体のモチベーションも高まりこれまで以上に一つにまとまりました



晴山小学校

プールと運動場が完成 児童の歓声響く



初めてのプール学習に大喜びの1年生

晴山小学校（圃田清和校長、児童100人）のプールと運動場の整備が完了しました。プールは本年2月末、運動場は5月に完成。6月20日にはプール開きが行われ、新しいプールには児童たちの歓声が響き渡っていました。



シャワーの冷たさに「キャー」という声が響き渡りました

晴山小学校のプール開きは6月20日、本年2月に完成した同校のプールで開催されました。最高気温が29度まで上がったこの日、屋内の気温は40度、水温は28度と、絶好のプール開き日和となりました。

児童たちは水着に着替えた後プールサイドに集合。各学年の代表が、今年のプール学習での目標を発表しました。1年生の福田柊真君は「遠くまで泳げるように頑張りたいです」と元気に発表し、また他の児童もそれぞれの目標を発表しました。

先生から注意事項を聞いた後は待ちに待ったプール学習。冷たいシャワーに「キャー」という歓声を上げながら、各学年ごとに水かけ遊びや遊泳を行いました。

同校のプールは平成22年6月から工事を開始。昨年度は晴山中学校のプールを使用してプール学習を行い、本年2月の完成を受けこの度プール開きが行われました。完成したプールは、25メートルコース4本と低学年用の浅いコースが用意されており、雨天に左右されないよう屋根シートがかけられた構造になっています。

5月に完成した運動場は、約1万平方メートルにわたって整備され、野球用のバックネットや鉄棒、遊具などが設置されました。5月28日には新しい運動場を使った初めての運動会が盛大に開催されました。同校の開校に伴う整備は、プールと運動場の完成で全て終了しました。（14、15ページにプール開きの写真を掲載しています）

募集

平成23年度町職員採用試験

一般事務、保育士・幼稚園教諭、保健師を募集

【採用職種と予定人員】

- ①一般事務…………… 若干名
- ②保育士・幼稚園教諭…………… 若干名
- ③保健師…………… 若干名

【受験資格】

- ①一般事務…昭和52年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた方
- ②保育士・幼稚園教諭…昭和57年4月2日以降に生まれた方で、保育士の資格及び幼稚園教諭二種免許の両方を有する方、または平成24年3月31日までに取得見込みの方
- ③保健師…昭和57年4月2日以降に生まれた方で、保健師の資格を有する方、または平成24年3月31日までに取得見込みの方

【受付期間】

平成23年7月11日(月)から8月12日(金)の午前8時30分から午後5時30分まで(土曜、日曜、祝祭日を除く)
※郵送の場合も8月12日午後5時30分必着

【第1次試験の日時と会場】

- ・日時…平成23年9月18日(日)
午前9時受付開始
- ・会場…二戸市立福岡中学校

【試験内容】

- ・1次…筆記試験(教養・専門・作文など)
- ・2次…面接試験

【合格から採用まで】

- ・最終合格者は、採用辞退者等の人数を考慮していますので、採用候補者名簿搭載者全員が採用されるとは限りません。
- ・資格取得見込みの方が資格を取得できなかった場合、もしくは採用されるまでの期間に公務員としてふさわしくない行動があった場合は、採用を取り消します。

◎申し込み・問い合わせ先

軽米町役場総務課総務グループ
〒028-6302 軽米町大字軽米10-85
電話46-2111 (内線250)

こんな食べたいな～を実現

食フェスタで作る 夢の食べ物を募集

1、募集内容

豊かな発想で、実際に食べてみたい夢の食べ物を応募してください
<例>

- ・ヒエポンプリン
- ・かるるんチョコ
- ・雑穀ダンダン重ねケーキ
- ・ジャンボロールケーキ
- ・ハワイアン鍋 など



長〜い長〜い36mのロールケーキを作った昨年度

2 応募要領

- (1) 応募資格：町内の在住の小学生とします
- (2) 応募期限：平成23年8月31日(水)まで

町では、10月16日(日)開催予定の「食フェスタinかるまい」で企画する子どもたちが「食べてみたい夢の食べ物」(仮称)を募集します。
将来の町の担い手である子どもたちが、食に親しみ、興味を持つことで、郷土を愛する心を育むことを目指します。

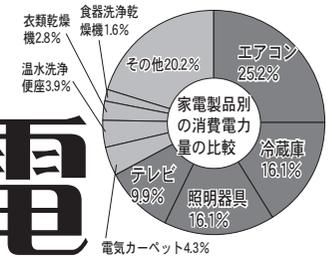
(3) 応募方法

- ①ハガキまたは電子メールでご応募ください
- ②1枚のハガキまたは1件のメールに何点でも記入して応募できます
- ③郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、学校名、学年及び電話番号を明記してください

□応募先(問い合わせ先)

役場 産業振興課 商工観光グループ
「夢の食べ物」係
〒028-6302 軽米町大字軽米10-85
電話：46-4746 FAX：46-2335
mail：sangyoshinkou@town.karumai.iwate.jp

おうちで チャレンジ 節電



【資料】資源エネルギー庁



- 5、照明で節電!
- ・必要ない明かりはこまめに消す
- ・省エネ型の照明器具に変える



- 2、待機電力を削減!
- ・プラグから抜く
- ・スイッチ付きタップを活用



- 6、テレビで節電!
- ・見ない時は消す(主電源オフ)
- ・省エネモードで見る



- 3、エアコンで節電!
- ・エアコンの室内温度は28℃に
- ・扇風機を利用する



- 7、他にもこんなところで
- ・浴所(炊飯器や電気ポット)、洗濯(乾燥機)、お風呂など、さまざまなところで節電できます



- 4、冷蔵庫で節電!
- ・開ける時間は短く
- ・物を詰め込みすぎない

今回の震災で、私たちがすぐにできる支援の一つが「節電」です。家庭そして職場などで、一人ひとりが少しずつ節電の努力をすることが、被災地の復興と安定した電力供給につながります。家庭の中で電気消費量が多

いのは、エアコン、冷蔵庫、照明、テレビの4つで、約67%を占めています。これらをはじめとする家電製品を上手に使うことで効果的に節電できます。次の7つの節電方法を参考に、積極的な節電に協力をお願いします。

東日本大震災の影響で、今年の夏は大幅な電力不足が予想されています。電力需要が供給を上回らないようにするために節電しか方法がありません。電力消費量の約3分の1は家庭が占めています。一人ひとりの心がけと、ほんの少しの工夫で節電することができますので、各家庭で継続的な節電に協力をお願いします。

被災証明書を発行しています

東日本大震災の被災者について、被災証明書の提示により東北地方の高速道路が無料になります。町では次のとおり被災証明書を発行しています。

- ▼対象者：平成23年3月11日または4月7日に軽米町に住民登録があった方
- ▼受付窓口：役場総務課
- ▼窓口開設時間：午前8時30分〜午後5時30分
- ▼必要な物：運転免許証や健康保険証などの身分証明書(窓口で手続きする方の物)、印鑑
- ▼問い合わせ先：役場総務課(☎46-2111)
- ※高速道路を利用する際は、一般レーンを利用し下りの際に被災証明書と免許証を提示することで無料となります。

7月中旬に保険料額の通知書 下旬に保険証を郵送します

【問】役場町民生活課（☎46・4734）

▼8月から新しい保険証



書）が郵送されます。
また、普通徴収（年度途中の転入や新たに制度に加入した人など年金から天引きできない人）には「後期高齢者医療保険料額納入通知書（納付書）」が郵送されます。届いた納入通知書で納期限までに納付しましょう。

後期高齢者医療制度（75歳以上の人と、一定の障がいのある65歳以上の人）の保険証が8月に更新となります。新しい保険証は、7月下旬に被保険者に郵送します。住所、氏名などを確認のうえ、8月1日からは新しい保険証をお使いください。また、今まで使用していた保険証は細かく切って破棄してください。

▼通知書が届きます

特別徴収（年金からの天引き）によって保険料を納めている人には7月中旬に「後期高齢者医療保険料額決定通知

特別徴収の方に届く決定通知書→



普通徴収の方に届く納入通知書↓



▼限度額適用認定証も更新

※納期限までに納付しないと通常よりも有効期間が短い被保険者証が交付される場合があります。
※さらに滞納が1年以上続くと被保険者証の代わりに資格証明書が交付となり、医療を受ける場合にいったん全額自己負担しなければならなくなります。



町民税非課税世帯が現在使っている「限度額適用・標準負担額認定証」の有効期限は7月31日です。

すでに認定証をお持ちの人のうち、引き続き町民税非課税世帯と確認できた人には、7月未だに新しい認定証を郵送します。なお、本年度も申請が必要な人には、7月上旬に手続きのお知らせを郵送しますので、案内に従って申請して下さい。

チューリップフェスの収益の一部を義援金へ

（株）軽米町産業開発（代表＝山本賢一町長）は6月8日、本年度の森と水とチューリップフェスティバルの収益金の一部を、東日本大震災の義援金として寄付しました。町社会福祉協議会（菅原皓文会長）を訪れた山本町長は「被災者の皆様への義援金として寄付させていただきませう」と、菅原会長へ目録を手渡しました。



山本町長から菅原会長（右）へ目録が手渡されました

この義援金は、本年4月29日から5月22日まで開催されたフェスティバル期間中のチューリップ園入園料の一部と、出店者13団体からの出店料で、総額25万円となりました。

元交通指導隊の2人に感謝状

町交通指導隊の寺澤正幸さん（向高家）と菅原長吉さん（上籠）が本年3月末で退任し、県交通指導隊連絡協議会



菅原長吉さん（上籠、59歳） 寺澤正幸さん（向高家、57歳）

から感謝状が贈られました。寺澤さんは、平成元年4月に任命され、本年3月に退任するまでの22年間、街頭指導活動などを積極的に行うとともに、平成22年4月からは交通指導隊長として隊員を統率し、交通安全活動に尽力してきました。菅原さんは昭和55年9月から平成5年3月まで、また平成19年4月から本年3月までの16年6カ月にわたり、町の交通安全活動に尽力してきました。

平成23年度町消防操法競技会

火消しの技術を競う



平成23年度の町消防操法競技会（町・町消防団主催）が6月5日、ハートフル・スポーツランド第2駐車場で開催され、町消防団（山籠松五郎団長）の全8分団27部が出場しました。
消火作業の基礎・基本となる動作の正確さや機敏さ、消火までのタイムなどを競う同競技会、二戸消防署軽米分署員による細かい審査の結果、ポンプ車の部では第8分団第1部（山口、貝喰、山内駒木、大久保、上谷地渡、下谷地渡、竹谷袋）、小型ポン

プの部では第4分団第2部（上戸子）が優勝し、ともに5連覇を達成しました。優勝した2チームは、7月3日に九戸村で行われた二戸支部消防操法競技会に、町の代表として出場しました。
分団各部の総合得点の平均を競う分団賞は第8分団（田代、泰分団長）が獲得し、4年連続の受賞となりました。また第4分団第3部（蛇口、大沢）が特別賞に輝きました。同競技会の上位表彰チームは左表のとおりです。



第8分団第1部
（前列左から）⑧小林一幸、②下谷地由章、④山田卓
（後列左から）①龍澤仁志③山下善昭



第4分団第2部
（前列左から）③宮本幸雄⑧福田典男
（後列左から）②大崎純也①宮川和也

※敬称略、⑧は指揮者、○に数字は番手番号

上位表彰チーム

※○は順位、()内は行政区

【ポンプ車の部】

- ①第8分団第1部（山口、貝喰、山内駒木、大久保、上谷地渡、下谷地渡、竹谷袋）
- ②第1分団第1部（荒町、仲町、大町、本町、元屋町）
- ③第5分団第1部（蓮台野、萩田、門前、桜山）

【小型ポンプの部】

- ①第4分団第2部（上戸子）
- ②第2分団第3部（百目金）
- ③第6分団第1部（高柳）
- ④第8分団第2部（中村、平、和当地、東）
- ⑤第2分団第4部（八木沢、屋敷、小玉川、市野々）
- ⑥第6分団第2部（鶴飼、笹渡、百鳥）

【分団賞】第8分団



インターハイ出場を決めた小笠原君

平成23年度青森県高等学校総合体育大会卓球競技会が6月4日から6日にかけて開催され、東奥学園高校（青森県青森市）3年の小笠原洋祐君（晴山中出身）が団体戦で準優勝に輝きました。8月10日から青森市で開催されるインターハイへ出場します。
同校は、予選トーナメントを全てストレートで勝ち上がり決勝リーグへ出場。優勝した青森山田高校に敗れたものの、見事準優勝に輝きました。

卓球

東奥学園高校 小笠原洋祐君が （晴山中出身） インターハイへ

みんなで歩こう雪谷川

転倒予防セミナー

本年度第3回目の転倒予防セミナー「雪谷川の流るとともに歩きましょう」が6月25日、町民約30人が参加し開催されました。今回は、参加者全員に元気印のオレンジ色の帽子が配布され、参加者たちは自分の体力に合わせて町農村環境改善センターから雪谷川河川敷にかけて3キロから4キロを歩き汗を流しました。同セミナーは、本年度9月と10月の2回予定されており、講話やウォーキングを通して転倒予防に努めていきます。



おそろいの帽子でそれぞれの体力に合わせてウォーキングを行いました



純和鶏のタンドリーチキンを味わう児童

軽米の米からおいしい鶏肉

純和鶏を味わう給食会

軽米小学校の5年生は6月28日、地元の安全安心な食材への理解を深める目的で「純和鶏を味わう給食会」を開催しました。純和鶏は軽米の飼料用米で育てられた鶏で、㈱ニチレイフレッシュファームが提供。この日は、同社の田邊弥社長や給食センター職員らも同校を訪れ、タンドリーチキンに調理された純和鶏を味わいました。松原咲さんは「思ったより柔らかくおいしかった。純和鶏について知ることができてよかった」と笑みを浮かべていました。

雑穀の種まき体験を楽しむ

パルシステム生協が軽米ツアー

NPO法人あつたかキャッチボール主催の都市消費者と産地の交流ツアーが5月20日から22日にかけて開催され、パルシステム生活協同組合（東京都）の会員ら14人が町を訪れました。

参加者らは、エゴマやアワの種まきを乗用播種機などで体験。また飼料用米の水田を見学したほか、町の食の団体のメンバーと一緒に雑穀料理の調理体験も行いました。参加者の多くは以前にも町を訪れており、来るたびに軽米のよさを実感しているようでした。軽米を訪れるこのツアーは年に数回開催され、秋には、今回植えた雑穀などを自分たちの手で収穫する予定です。

今回のツアー参加者からは、東日本大震災の被災地へ向けた救援物資も届けられました。また、今回のツアーに参加できなかった組合員からも宅急便で物資が送られ、5月31日に合わせて野田村へ届けられました。



(写真上) 乗用播種機に乗って作業を体験するツアー参加者



(写真右) 被災した野田村へ救援物資が届けられました

昭和60年10月31日姉妹提携 音更町だより

十勝エコロジーパーク財団主催の十勝川温泉フットバスウォーキングが行われました。親子連れなど60人が参加し、河畔の森をめぐる緑地コースと温泉の展望台をめぐる丘陵コースに分かれて出発。公園内や十勝川温泉をのんびり散策し、初夏の風景と雄大な自然を満喫しました。



初夏の自然を楽しむ参加者たち

円子と観音林が優勝

町総体ゲートボール

第33回町総合体育大会のゲートボール競技が6月23日に開催されました。雨天のためおかりや元気館での開催となったものの、町内から10チーム約70人が参加。各チームとも作戦を練りながら優勝を目指してプレーしました。Aブロックでは円子、Bブロックでは観音林が優勝を果たしました。上位結果は次のとおりです。(○に数字は順位)

- 【A】①円子 ②軽米中央 ③小軽米
【B】①観音林 ②米田 ③上館連合



優勝を目指して10チームが競い合いました



会場には色鮮やかなさつきや趣のある盆栽が並びました

手塩にかけた作品27点

さつき・盆栽展

第32回町民文化祭展示部門の「第14回さつき・盆栽展」が、6月18日と19日に軽米中央公民館で開催されました。展示期間中には約70人が来場。町文化協会緑樹会（工藤功代表）のメンバーが手塩にかけたさつきや盆栽27点が展示され、訪れた人の目を楽しませました。

6月26日には同会主催の盆栽教室も開催。一般の町民など約20人が参加し、佐川豊志さん(八戸市)から日常の管理や剪定方法について学びました。

青空のもと田植えに汗

こぶし福祉作業所で田植え

身体障害者小規模通所授産施設こぶし福祉作業所（鎌戸和則所長）の利用者と職員約20人は6月2日、岩崎地区の水田で飼料用米の田植えを行いました。青空の下、利用者らは昔ながらの手植えに挑戦。中には慣れた手つきで次々と植える人もおり、約2時間に渡り田植えに汗を流しました。

同作業所では、昨年からの飼料用米の田植え体験が始まりました。10月には家族を交えて収穫体験を行う予定です。



昔ながらの手植えに汗を流した利用者

夢・希望・えんぴつ



小軽米中学校 3年 増尾 悠大 君
(下増子内)

小軽米中学校は、全校生徒が44名という小規模な学校です。ですが、生徒一人ひとりが行事やさまざまな活動に積極的に参加するという意識を持っています。

今年度、生徒会執行部が特に力を入れているのがボランティア活動です。小軽米中学校では、先輩方が取り組んできた活動を、よき伝統として受け継いできました。

その一つに「二円玉募金」があります。中学生が負担を感じず、気軽に募金しようという趣旨で取り組んでいる活動です。今年度はさらに「エコキャップ運動」に取り

私たちのボランティア

組むことにしました。

このような小軽米中生のボランティア活動を支えているのが「ちよボラ精神」です。「ちよボラ」とは、たとえば落ちていたゴミを拾うとか、はがれている掲示物を貼るといったような、誰にでもできるちよっとしたボランティアのことです。

今後もボランティア精神を育てるような活動を行っていきます。そして、中学生時代だけではなく、大人になってからも社会のために何かができるように活動を頑張っていきたいと思っています。



岩手県立軽米病院
(軽米町大字軽米2-54-5)

責任の重い仕事だと実感



神久保 知香 さん
(21歳、観音林東)
身長155cm、O型
県立軽米病院・看護師

県立軽米病院の3階病棟で、看護師として働く神久保知香さん。軽米高校を卒業後、看護師を目指して二戸高等看護学院へ進み、この春から軽米病院に勤務しています。

Q、今の仕事を選んだ理由は？
A、ずっとひいおばあさんと一緒に暮らしてきて、自分もおばあさんとかのお世話をしたいと思今の仕事を選びました。

Q、仕事はこつですか？
A、実際に働いてみて、看護は奥が深く、幅広い視野と技術や知識が必要で、責任の重い仕事だと感じています。患者さんの気

持ちに寄り添った看護ができる人になりたいです。

Q、自分の性格を一言で言えますか？
A、マイペースでおおざっぱです。でも好きなものにはこだわりが強いです。

Q、趣味や休日にやることは？
A、最近は焼肉にはまっていきます。あと車を買ったので、運転に慣れたら遠くにドライブに行きたいです。

Q、あなたの夢は？
A、オーストラリアに住んでみたいです。

Q、町をどう思いますか？
A、自然がいっぱいでリラックスできます。個人的には、フオリストパークは軽米の誇りだと思います。町外の友だちにも喜んでもらえました。

▼好きなスポーツ：バレーボール
▼好きな色：ピンク、白、オレンジ

▼好きな食べ物：焼肉、カルボナーラ

▼今欲しい物：ホームベーカリー

▼理想の異性のタイプ：落ち着いていて自分に自身を持っている人がいいです。さわやか系がタイプです。最近は瀬戸康史くんが気になってます。

☆当コーナーでは、町在住、または町で働く若者を紹介しています。

縄文時代は動物の狩猟と植物の採集により食料を獲る生活をしており、狩りの時に鳥やシカなどの動き回る動物を射る飛道具として「弓矢」を使っていました。

「弓」は弾力性をもった細長い木材の両端の間に弦を張ります。また、「矢」は細長い矢柄の先端に矢尻が装着され、弓の弾力で飛ばされます。

この矢尻として、先の尖った石鏃が大量に発見されており、また石鏃が骨に刺さった例が発見されていることから、縄文時代には古くから弓矢を使った狩りが盛んだったと推定されています。

しかし弓は、木製(植物質)で腐りやすく、長期間遭らないため、発見例が極めて少ないものです。縄文時代の大集落・軽米町大日向II遺跡では、縄文時代晩期の旧河道(古い川の跡)も調査されていて、500点近くの木質遺物が発見されました。この中に弓の一



部と思われる木製品が3点あり、1点は端部で弦を引っかける弦で材料にはカバノキが使われ、残りの2点は長さ約25センチと約60センチの弧状に曲がった小型弓の弓材で、材料にイヌガヤが使われています(写真)。他の遺跡で見つかった弓材にもイヌガヤが見られることから、大きく異なる弓に合った木を選択していたことが伺えます。

盛岡市科内遺跡では飾りの付いた弓を含む10本以上の弓又は弓材が、また青森県八戸市の国史跡は川遺跡では、赤漆を塗られた装飾的な弓なども出土しています。これらと比較すると若干見劣りはしますが、それでも県内で2例しか無い貴重な発見となっています。

(教育委員会学芸員 藤田直行)



大日向II遺跡出土の弓
(写真提供：(公財)岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター)

今月の俳句

- (北光吟社5月例会句会)
- たんぼの警毛吹く見に風やさし 川崎郁子
 - 絵のごし母校の土手の花吹雪 中田紀子
 - オペレーターひとりて終えし田植かな 千葉紅園
 - 満月代田と空に美しく 三上千栄女
 - 苗の出でにぎわひもどる初夏の市 丹下美恵子
 - 山峡に林の花咲く故郷かな 中野とま
 - 苗補植早乙女二人屈み腰 早川慶子
 - 我が家に小鳥巣ごもる五月かな 川島由蔵
 - 山吹の咲けば豆まく慣ひとて 端川石造
 - 朽ちかけし炭窯一つ山桜 松村英子
- ※町文化協会「北光吟社」の例会より俳句を紹介しています

生活安全の森

二戸警察署軽米駐在所 (☎46-2004)

～今日からできる防犯活動「鍵かけ」～

岩手県では、鍵をかけずに盗難被害に遭う割合が全国平均を大きく上回っています。平成22年中に起きた侵入窃盗、自転車盗、車上ねらいのうち鍵をかけていなかった割合は、侵入窃盗……56.6% (全国平均33.7%)、自転車盗……68.5% (全国平均52.7%)、車上ねらい……63.0% (全国平均39.6%) と非常に高い割合となっています。

- ・県内では、施錠をしていたのに被害に遭った件数は年々減少していますが、施錠をしなかったために被害に遭った件数は増加しています。
- ・犯人は、容易に盗みができる環境である“無施錠”を狙っています。
- ・自転車の盗難対策には、購入時から自転車についている錠のほかに、ワイヤー錠などで2重にロックをしましょう。
- ・「ちょっとそこまで」と思っても、鍵をかける習慣が大切です。
- ・鍵かけは自分で簡単にできる防犯対策です。
- ・大切なものには愛(あい)“錠(じょう)”を、それが今や“錠(じょう)”識(しき)です。

5月の事故と救急の数字

▶町内の交通事故、救急車出動回数

	当月	累計	昨年度
人身事故	1件	6件	+6
死亡者	0人	0人	±0
負傷者	1人	6人	+6
物損事故	4件	57件	-1
救急車出動回数	24回	150回	+13

※(累計)は1月からの合計
※見直しにより前月の数値と異なる場合があります

▶今月の飲酒運転検挙者はありません



健康福祉課 (☎46-4111)

6歳臼歯を守ろう!



健康福祉課
主任栄養士
工藤君子

- 6歳臼歯とは?
永久歯の中で最初に生える歯で、6歳ごろから生えてくるためにこう呼ばれています。噛む力が一番強く、かみ合わせにも大事な歯です。
- 6歳臼歯はなぜむし歯になりやすい?
①歯の高さが低い…生え始めてから完全に生え終わるまで1年以上もかかります。その間、歯の高さが隣の歯よりも低いのでみがき残しができてしまいます。

- ②歯のみぞが深い…歯垢がとれにくいいためむし歯になりやすくなります。
- 6歳臼歯のみがき方は?
歯ブラシを口の横から入れて、1本だけをていねいにみがきます。子どもの手ではかなり難しいので、どうしても親の助けが必要で
- おやつは?
甘いジュースは避け、牛乳や麦茶、水などと一緒にとりましょう。

さるなしドリンク 20%果汁
好評発売中

(問) 軽米町産業開発(TEL46-4222)
ミル・みるハウスのおすすめメニュー
とりてん丼 380円
(問) ミル・みるハウス(TEL47-1030)

B級グルメ誕生か?

ダッタンそば粉入り
「そばかけピザ」
配達します!
お土産用あります!
雑穀弁当・仕出し・宴会
食事処 内まる屋 (TEL46-2318)
見さんの18番

※広報かまのまいでは、町内の業者などからの広告を掲載しています

目 指そう! はつらつ人生

地域包括支援センター (☎46-4111)

各種サービスを利用し一人暮らしで頑張る山津田さん

自宅で一人暮らしをする山津田^{たみぞう}民蔵さん(沢田、76歳)は、昨年の冬、病気で右足を切断しました。片足を無くしてしまったものの「これまで通りの生活がしたい。自分でできることは自分でやりたい」という強い思いからリハビリに精力的に励み、5月からまた自宅で生活を始めました。

自宅で生活するために、歩行器のレンタルとベッドを購入したほか、週に1回のデイサービスとホームヘルパーによるサービスを利用。また、6月からは配食サービスを利用し、週に3回おかずを届けてもらっています。

いろいろなサービスを利用しながら生活する山津田さん。「皆さんの世話になっている。どうかこうにか、前までの生活に戻ってきた」と笑顔を見せていました。



いろいろなサービスを利用して自宅で生活を送る山津田さん(写真前列中央)

▶山津田さんを支える皆さんからのメッセージ

- 下谷地由美子さん(町地域包括支援センター)＝写真前列左
山津田さんの気持ちを大切に、持っている力を生かせるよう支援します。
- 杉浦謙二さん(町健康ふれあいセンター、デイサービス)＝写真同右
皆さんと交流をもち楽しく過ごしていただけるよう支援していきます。
- 外川愛子さん(同、ヘルパー)＝写真後列左
前向きに頑張る姿に感心しています。これから暑くなるので、食生活や衛生面を重点に見守りながら支援していきます。
- 芦萱孝義さん(株式会社二戸営業所)＝写真同右
自宅での移動の際の転倒防止や、自立した生活の役に立てよう支援していきます。

図書館だより

町立図書館 (☎46-4333)

～今月の新刊～

【児童書】

世界は気になることばかり

作/五味太郎
だあれも気がついていないのに、ぼくだけが気づいてしまったたたくさんのこと。たこあげ大会、夏の花、雪のふる日。日常のなかにひそむ、おかしなできごとを描く。

(偕成社)

おじいちゃんの大切な一日

著/重松清 絵/はまのゆか
工作機械を作る工場に勤めているおじいちゃんが定年退職する日、孫のエリカは工場を見学することになった。今までゲーム機を大切にしながらエリカだったが…。

(幻冬舎)

【一般書】

日本男児

著/長友祐都
5年前、明治大学サッカー部の応援で太鼓をたたいていた長友祐都は、なぜ、インテルに入ることができたのか?今、最も熱い男がこれまでの軌跡の全てを綴る。

(ポプラ社)

左手一本のシュート

著/鳥沢優子
15歳の田中正幸君を襲った悲運。「もう一度バスケットコートに立ちたい」との強い夢を持ち、インターハイ出場の際の奇跡を呼びこんだ、涙の実録。

(小学館)

7月 July

16	土	少年野球教室【ハ】～17日
17	日	
18	月	【海の日】 第18回ちびっ子健康マラソン大会【ハ】
19	火	
20	水	2歳児健診【ふ】13:00～13:30受付
21	木	
22	金	
23	土	図書館ひろば【図】10:00～
24	日	夜間・休日の納税相談【役務税務会計課】(～26日)
25	月	子ども会リーダー音更町視察研修訪問(～28日)
26	火	寿大学④「現地研修」8:30～
27	水	ビヨビヨ教室【青少年ホーム】10:00～12:00
28	木	うまっこ教室【ふ】
29	金	
30	土	
31	日	

8月 August

1	月	町税の納期(固定資産税2期、町民税1期、国民健康保険税1期)
2	火	町小学校水泳記録会【小軽米小】 子ども会リーダー音更町受け入れ(～4日)
3	水	乳児健診【ふ】13:00～13:30受付
4	木	
5	金	かるまい夏まつり①
6	土	かるまい夏まつり②
7	日	かるまい夏まつり③
8	月	
9	火	子どもの発達相談【環】10:00～14:00
10	水	ビヨビヨ教室【青少年ホーム】10:00～12:00
11	木	
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	成人式【環】9:30～14:30

(カレンダー中の【 】は開催場所下記のとおり表示します)
 体:町民体育館 環:農村環境改善センター 公:中央公民館
 図:町立図書館 病:県立軽米病院 ぶ:健康ふれあいセンター
 老:老人福祉センター フ:雪谷川ダムファリスパーク・軽米
 ミ:ミレットパーク 歴:歴史民俗資料館 ハ:ハートフル・ス
 ポーツランド 運:町営運動場 ゲ:ゲートボール場

スナッフ写真館

新しいプールでプール開き(6月20日、晴山小)



シャワーがしゃっくくて気持ちいい～

お知らせ
情報
Information

募集します

裁判所事務官
三種試験を実施

- ▶受験資格:平成2年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた方
- ▶受付期間:7月12日(火)～7月21日(木)
- ▶試験日:9月11日(日)
- ▶試験場所:盛岡市【申し込み・問い合わせ先】盛岡地方裁判所事務局総務課人事第一係(☎019-622-3352)

身体障がい者の方を対象
若手県職員採用試験

- ▶募集職種:一般事務(若干名)
- ▶受験資格:自力により通勤ができ、介護者なしで事務職として働くことができる方。また身体障害者手帳の交付を受けていて、昭和57年4月2

日から平成6年4月1日までに生まれた方

- ▶受付期間:7月15日(金)～8月15日(月)
- ▶第1次試験:9月18日(日)【申し込み・問い合わせ先】若手県人事委員会事務局(☎019-629-6241)

二戸広域消防職員の採用試験を行います

- ▶採用予定人員:若干名
- ▶受験資格
 - ・昭和59年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた方(学歴は問いません)
 - ・身長158cm以上、体重45kg以上、胸囲は身長2分の1以上(いずれも概ねの数値)
 - ・裸眼視力0.7以上又は矯正視力1.0以上、健康であることなど
- ▶受験手続:二戸消防本部及び各分署で申込書を配布します
- ▶受付期間:7月25日(月)から

内科(9:00～17:00) 休日当番医 歯科(9:00～12:00)

川村医院 (☎23-3252)	二戸市 福岡	7月17日(日)	森川歯科医院 (☎23-6361)	二戸市 堀野
いちのへ内科クリニック (☎33-2701)	一戸町 高善寺	18日(月)	菅原歯科クリニック (☎23-1180)	二戸市 福岡
齋藤産婦人科医院 (☎23-2505)	二戸市 石切所	24日(日)	堀米歯科医院 (☎46-2927)	軽米町 本町
小原内科医院 (☎23-3410)	二戸市 石切所	31日(日)	ほんだ歯科クリニック (☎23-9591)	二戸市 石切所
藤田内科 (☎38-2772)	二戸市 浄法寺	8月7日(日)	こしみず歯科クリニック (☎33-4618)	一戸町 一戸
二戸クリニック (☎25-5770)	二戸市 石切所	14日(日)	菅歯科 (☎23-5161)	二戸市 福岡



それぞれの目標に向け泳ぎの練習をした高学年



パジャパジャと水遊びをする低学年からは歓声が絶えません



楽しい楽しいプール開きでした!

- 8月12日(金)まで
- ▶第1次試験:9月18日(日)
- 二戸市立福岡中学校

- 【申し込み・問い合わせ先】二戸地区広域行政事務組合消防本部総務課(☎23-7119)

入国警備官採用の採用試験を実施

- ▶受験資格:昭和63年4月2日から平成6年4月1日生まれの方
- ▶受付期間:7月19日(火)～8月2日(火)※インターネット申請は7月26日まで
- ▶第1次試験:9月25日(日)【問い合わせ先】法務省仙台入国管理局☎022-256-6076)

ご相談ください

二戸消費生活センター
消費生活相談のご案内

平成23年8月の相談日は次のとおりです。予約制となっておりますので電話でご連絡のうえお越しください。
 ◎法律相談
 8月9日(火)、30日(火)
 ◎お金と暮らし相談
 8月12日(金)
 ◎多重債務相談
 8月23日(火)
 ※場所:二戸消費生活センター(二戸地区合同庁舎内)

- 【申し込み・問い合わせ先】二戸消費生活センター(☎23-5800)

その他

建設現場労働者対象の退職金制度があります

- 建設共制度は、建設現場労働者の福祉の増進と企業の振興を目的として設立された国の退職金制度です。
- ▶加入できる事業主:建設業を営む方
- ▶対象となる労働者:建設業の現場で働く方
- ▶掛け金:月額310円
- ▶【問い合わせ先】建退共若手県支部☎019-622-4536)

交通事故でお困りの方
無料で相談できます

- ◎相談員無料相談
- ▶相談日:月曜日から金曜日(土曜、日曜、祝日除く)
- ◎弁護士無料相談(要予約)
- ▶相談日:原則毎月第2、第4水曜日
- ※場所:盛岡自動車保険請求相談センター
- ※事前に電話連絡してからお越しください
- 【予約・問い合わせ先】盛岡自動車保険請求相談センター(☎019-651-4495)

低圧進相コンデンサの火災にご注意ください

気温が上昇し低圧進相コンデンサの火災が多発する時季を迎えています。ご注意ください。



- 【低圧コンデンサの設置場所】
- ・200ボルトの冷蔵庫やハウス温床、機械などを運転する際、電力を効率よく使用できるよう設置されていることがあります
- 【コンデンサの火災の特徴】
- ・暖かくなると本体の温度が上がり絶縁劣化で出火
- ・電気機器を未使用でもコンデンサに通電されているれば、出火の危険性があります
- 【被害をくい止めるには】
- ・昭和50年以前に製作されて保安装置の無い物はそのまま使用すると火災の危険があります
- ・本体に貼付されているシールで製造月日を確認する
- ・本体へ通じる開閉機(ブレーカ)の電源を遮断しておく
- 【問い合わせ先】一般社団法人日本電気工業会(☎03-3556-5885)、二戸消防本部消防課(☎23-7119)

もしもの時に備えてますか?

3,000×80回で大きな安心 玉姫グループ互助会 会員募集中

宿泊室完備…24時間いつでも病院から直接入室できます。
 お年寄りの方や、お体の不自由な方にも対応したバリアフリー施設です。
 玉姫グループ

葬儀・法要専門会館

24時間受付 電話46-4109

軽米セレモニーホール真照堂

岩手県九戸郡軽米町大字上館15-130-1

※広報かるまいでは、町内の業者などの広告を掲載しています



好評発売中
 軽米町産さるなし100%使用
さるなしの雫
 (甘口、リキュール)
 500ml ¥1,260 (税込み)

販売元・お問い合わせ
 リカー&フーズこぼやし(TEL46-2059)

★森しのスベシリストを目指しませんか★
 ケアリンパ講座
 無料体験&説明会

日時:毎月2回
 場所:二戸市(ワークイン二戸) 九戸村(九戸村山村開発センター)
 資格:20歳以上の女性
 ☆参加費無料・随時申込受付中です!
 お気軽にお電話ください!
 【申し込み・問い合わせ】公認講師 田端瞳(携帯090-7062-1890)

～ケアリンパとは～
 リラクゼーションとヒーリング(癒し)を目的に、フェイス・ボディ・フットなどをケア(手入れ)する手法と技術です



待客のお仕事に!趣味や家族の健康管理に!



-軽米テニススポーツ少年団-

わ・がるまい 13



平成3年の設立から20周年を迎えた軽米ソフトテニススポーツ少年団(内澤由理子代表)。現在町内の小学生と高校生16人で活動しています。高校生も一緒に活動することで小学生への指導もでき、チームのレベルアップにつながっています。ソフトテニスに興味がある方は、ぜひ一度見学に来てみてください! 部員募集中です!

- ・練習日時 毎週火、水、木、金曜日
午後4時~午後6時
- ・練習場所 町民体育館

■問い合わせ先: 町教育委員会 (☎46-4744)

冠婚葬祭 5月届出分
〈敬称略〉

おめでた () 内は父母の名

車門菅原陽桜 (祐介・祐美)
平関向伊織 (幸夫・恵津子)
下河南松田星真 (齊・梨恵)

おしあわせに

{ 細川竜也 (九戸村)
大久保麻衣 (下河南)
高田誠 (向高家)
安部牧子 (釜石市)

おくやみ () 内は享年

内城安藤忠吉 (93歳)
下新町大島三郎 (89歳)
外川目関向ハギ (93歳)
大町畑澤賢一 (62歳)
屋敷間木一 (55歳)
菊敷山菊谷正人 (36歳)
桜山遠藤千工 (68歳)
緑ヶ丘森沢茂 (77歳)
上新町工藤正己 (72歳)
下新町須藤秀雄 (81歳)
百目金中野晴子 (47歳)

※お名前が俗字であっても正字で記載される場合がありますので、ご了承ください。

●人の動き <平成23年5月31日現在/町民生活課調べ>

男 5,177人(-7) / 女 5,359人(-6)

合計 10,536人(-13) / 世帯数 3,762(+2)
※() は前月比

転入 16人(98人) / 転出 23人(103人)

出生 4人(21人) / 死亡 10人(57人)
※() は1月からの累計

我が家の人気者

あこやがさん



とにかく運動が大好きなあみちゃんとりりちゃん。今は自転車にはまっけて、家の前を何回も行ったり来たりしています!

(両親から一言)

いつまでも2人仲良く、元気で明るく心の優しい子に育ってね!

左) 内澤 ^{あみ}明未 ちゃん (5歳11カ月)

右) ^{りり}璃々 ちゃん (3歳11カ月)

愛称: あみ、りり

(新光団地) 修さん・律子さんの長女、次女

ほっとひといき / 編集後記

晴山小のプール開き。児童の楽しそうな声に癒されましたが室内温度40℃はさすがに暑い! 目の前のプールに飛び込みたい衝動を抑えプールサイドから撮影を実施。機会があればプールに入りながら仕事したいですね~! 4Pで節電をお願いしていますが、熱中症にはご注意ください!!

軽高音楽部の皆さん、全国高校総合文化祭への出場おめでとうございます! 部活動の時間におじゃましましたが、とてもまとまりのある部だと感じました。全国での活躍を期待しています! まだあまり知られていませんが、私、意外と合唱好きです。いつか挑戦してみたいと思います(山下)